No.88
大分県議会
平成24年11月発行

題字は、大分高等学校
３年　利光　史帆さんの作品です。

県議会だより

議員出前講座の様子

11月1日　大分市立東植田小学校　6年生のみなさん

11月2日　大分市立城南中学校　3年生のみなさん

目　次

平成24年 第3回定例会…1
委員会の活動状況……4
トピックス・
県議会今後の動き……6

議員出前講座とは…

議員が講師となり、県内の小中高等学校、大学等を訪問し、県議会の仕組みや役割、議員の活動などについてわかりやすく説明し、意見交換することによって、議会に対する関心や県政に対する理解を深めてもらうことを目的としています。本年度は９校で実施予定です。

平成24年　第3回定例会

９月４日から20日までの会期17日間で開催しました。

開会後、志村議長からの諸般の報告に続き、梅雨前線豪雨災害からの復旧・復興を柱とする「平成24年度大分県一般会計補正予算案」や、山香農業高校及び日出暘谷高校を統合し、日出総合高校を設置する条例案など、30議案と報告１件が提出され、広瀬知事が提案理由を説明しました。

11日から3日間にわたり行われた一般質問では、12人の議員が登壇し、豪雨災害からの復旧・復興や防災減災対策などについて、執行部と活発な議論を行いました。

また、13日には先に提案された議案のうち、決算議案15件を審査するため決算特別委員会（委員長・小野弘利議員、副委員長・井上伸史議員、委員数21人）を設置しました。

各常任委員会は14日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行いました。

最終日には公安委員会委員の任期満了に伴う任命について提案がありました。

今定例会では、提出された知事提出議案等17件を原案どおり可決・承認・同意し、議員提出議案12件を可決、請願２件を不採択、１件の取下げを許可、７件を継続審査とし、閉会しました。

会期中には延べ３４８人の方が本会議や委員会を傍聴されました。

一般質問

自由民主党・無所属の会
桜木 博 議員

▼梅雨前線豪雨災害からの復旧・復興
▼日田の道路 ほか

県民クラブ
酒井 喜親 議員

▼梅雨前線豪雨災害からの復旧・復興
▼消防団員の確保及び防災士の養成 ほか

自由民主党・無所属の会
毛利 正徳 議員

▼園芸戦略品目の流通戦略
▼医療政策 ほか

自由民主党
井上 伸史 議員

▼梅雨前線豪雨災害の対応
▼林業振興 ほか

自由民主党・無所属の会
末宗 秀雄 議員

▼大河ドラマの招致
▼教育委員会制度 ほか

県民クラブ
三浦 正臣 議員

▼日本テキサス・インスツルメンツ日出工場
▼大分トリニータへの財政支援 ほか

自由民主党・無所属の会
渕 健児 議員

▼障がい者の歯科治療
▼青少年の健全な育成に関する条例の改正 ほか

県民クラブ
原田 孝司 議員

▼高齢者福祉
▼教育行政 ほか

自由民主党・無所属の会
田中 利明 議員

▼美術館建設
▼学校徴収金等処理方針及び取扱マニュアル ほか

県民クラブ
小嶋 秀行 議員

▼危機管理
▼地球温暖化対策 ほか

公明党
河野 成司 議員

▼ドクターヘリ
▼認知症対策 ほか

県民クラブ
玉田 輝義 議員

▼地域防災計画
▼県ツーリズム戦略 ほか

豪雨災害からの復旧・復興

問 **梅雨前線豪雨災害に対し、知事はどのような思いを持っているのか、また、被害の早急な復旧・復興に対する思いは。**

答 私も現地に足を運び、つぶさに被災状況を見て回った。これは過去に例のない水害で、豪雨による災害の脅威をあらためて実感した。

大きな痛手を被りながらも、意欲的に再起に取り組む方々がいる限り、復旧・復興は大丈夫という思いであり、何としても応援したいと考えている。

8月の水害対策会議において、「復旧・復興推進計画」を策定、補正予算も取りまとめた。

この計画には3つの思いを込めた。第一は、道路・河川や農地などの連携を図りながら総合的に行うこと、第二は、被災者の立場に立って、きめ細かく支援すること、第三は、復旧・復興の全体像と、その進め方を示し、県民や被災市町に安心していただくこと。

被災された方々が一日も早く安心して暮らせるよう、被災市町、国と一体となり、全力を挙げて、迅速かつ着実に取り組んでいく。

木材の販路拡大

問 **木材の販路拡大に向けた見解は。**

答 木材マーケットの拡大は、本県林業振興の基本戦略の柱であり、全力で取り組んでいる。

まず、県内需要の喚起のため、県立高校などの公共施設の木造化・木質化に取り組んでいる。市町村においても、全団体で木材利用促進法に基づく基本方針が策定されている。木造住宅については、工務店に対する支援を行っているが、農林水産省が来年度、地域材活用住宅の支援を打ち出しており、大いに期待している。

木質バイオマスによる需要の拡大については、補正予算で提案している木質バイオマス発電所の稼働により、毎年10万㎥の木材需要が生まれる。

県外販路については、「大分方式乾燥材」を主力商品として、マーケターやトップセールスによる大手木材商社等へ販促活動を進めるとともに、住宅建材フェアに参加する県内企業を支援する。

また、現在、台湾、韓国に向けてスギ原木を輸出しているが、中国ではスギやヒノキを構造材に指定する動きがあり、この動向を注視している。

日本T－日出工場

問 **日本T－（テキサス・インスツルメンツ）日出工場閉鎖に伴う従業員の雇用対策等について。**

答 同工場は、来年6月には生産終了し、工場の譲渡が検討されている。現在、雇用を第一に複数企業との譲渡交渉が行われている状況であり、県としては日出町とも連携し、譲渡交渉の推移を注視していく。

同社に対しては、譲渡が行われる場合の県・町の支援策を情報提供しており、譲渡のための条件整備も含めて必要な支援を行いたい。

企業とのコミュニケーションをしっかりとって、万一、雇用への影響が生じる場合は、国や町とともに、直ちに必要な対策を行いたい。

ドクターヘリ

問 **ドクターヘリの出動判断についての見解は。**

答 消防機関が119番通報を受信した時点で、生命の危機など、必要と判断した場合、大分大学病院の運航センターに出動を要請する。

また、当初ドクターヘリは不要と判断した場合でも、救急隊が現場に到達した時点で必要と判断すれば、出動を要請できる二段構えの体制としている。

なお、大分大学病院と消防機関が共同で実施しているテストフライトの際にも、患者の生命を守ることを第一に、けがや病状の過大評価や、要請後のキャンセルを恐れず、早期に派遣要請するよう消防機関に依頼している。

これらにより、迅速かつ柔軟性のある対応が可能と考えているが、運航開始後においても、関係機関との連携のもと、症例検討会等を開催し、より円滑な運航に努めていく。

可決・承認された議案（議員提出）

●意見書（12件）

▽「森林・林業再生プラン」に係わる具体的政策の推進を求める意見書
▽改正貸金業法の堅持及び多重債務対策の強化を求める意見書
▽瀬戸内海の再生に向けて新たな法整備を求める意見書
▽「雇用創出基金事業」の継続を求める意見書
▽速やかな取調べの可視化の実現を求める意見書
▽私学助成制度の堅持及び拡充強化を求める意見書
▽登記の事務・権限等の地方への移譲に関する意見書
▽香港民間団体による領海侵入及び尖閣諸島不法上陸に関する意見書
▽李明博韓国大統領の言動に抗議し、政府に対韓国外交の見直しを求める意見書
▽地方自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書
▽税制全体の抜本改革の確実な実施を求める意見書
▽中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書

意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

可決・承認等された議案等（知事提出）

●予算関係（3件）

▽平成24年度大分県一般会計補正予算（第3号）について　ほか

●条例関係（7件）

▽大分県税条例の一部改正について　ほか

●人事関係（1件）

▽公安委員会委員の任命について

●その他（5件）

▽県道路線の認定について　ほか

●報　告（1件）

▽平成24年度大分県一般会計補正予算（第2号）について

委員会の活動状況

常任委員会

総務企画委員会

●委員会開催状況

▼9月14日
- 付託案件の審査（議案２件、報告１件）
- 合議案件の審査（議案１件）
- 諸般の報告（執行部説明、質疑）

福祉保健生活環境委員会

●委員会開催状況

▼9月5日
- 諸般の報告（地域防災計画の見直しについて）

▼9月14日
- 付託案件の審査（議案４件、報告１件、請願２件、継続請願５件）
- 合議案件の審査（請願１件、継続請願１件）
- 諸般の報告（執行部説明、質疑）

商工労働企業委員会

●委員会開催状況

▼9月14日
- 付託案件の審査（議案４件、請願１件）
- 諸般の報告（執行部説明、質疑）

●県内調査

▼8月17日
- 日田市（日田商工会議所）・中津市（中津市しもげ商工会）

▼8月23日
- 竹田市（竹田商工会議所）

中津市の豪雨被害状況を調査

農林水産委員会

●委員会開催状況

▼9月14日
- 付託案件の審査（議案１件）
- 諸般の報告（執行部説明、質疑）

●県外調査

▼10月24日～25日
- 第10回全国和牛能力共進会「和牛の祭典inながさき」（長崎県佐世保市）

大分県代表牛の出品状況について
先進県の取り組み状況について

第10回全国和牛能力共進会（佐世保市）

常任委員会

土木建築委員会

●委員会開催状況

▼9月14日
- 付託案件の審査（議案５件、報告１件）
- 県内所管事務調査のまとめについて
- 諸般の報告（執行部説明、質疑）

文教警察委員会

●委員会開催状況

▼9月14日
- 付託案件の審査（議案４件、請願１件、継続請願１件）
- 諸般の報告（執行部説明、質疑）

●県内調査

▼9月24日
- 宇佐市（安心院高校）
- 玖珠町（森高校）

安心院高校の施設調査

特別委員会

危機管理対策特別委員会

●委員会開催状況

▼9月5日
- 地域防災計画の見直しについて
- 犯罪に強い地域社会の形成について

●県内調査

▼8月24日
- 大分地方気象台（大分市）
  気象と災害について

●県外調査

▼8月29日～31日
- 千葉県議会（千葉県千葉市）
  東日本大震災による千葉県の被害状況（液状化現象等）について
  放射性物質に係る農林水産物の風評被害状況と対策について
- 福島県議会（福島県福島市）
  防災を見据えた復興計画について
- 南相馬市立総合病院（福島県南相馬市）
  東日本大震災における災害医療の状況と今後の対策について
- 災害廃棄物処理業務亘理名取ブロック〈名取処理区〉（宮城県名取市）
  災害廃棄物の処理状況について

大分地方気象台

広域行政・行財政改革特別委員会

●委員会開催状況

▼9月20日
- 九州広域行政機構（仮称）について
- 大分県中期行財政運営ビジョンの取組結果について
- 公社等外郭団体の経営状況等について
- 平成23年度包括外部監査及び行政監査の結果について

産業・雇用対策特別委員会

●委員会開催状況

▼9月19日
- もうかる農林水産業の振興について

●県外調査

▼10月15日～17日
- 西伊豆いきいき漁村活性化協議会（静岡県西伊豆町）
  漁業と観光業の連携による地域の活性化について
  水産庁の地域再生・活性化育成モデル事業について
- 静岡県議会（静岡県静岡市）
  ファルマバレープロジェクトについて
- 世羅高原６次産業ネットワーク（広島県世羅町）
  ６次産業化の取組について

世羅高原６次産業ネットワーク（広島県世羅町）

人と自然の環境・資源対策特別委員会

●委員会開催状況

▼9月20日
- 県外所管事務調査について

●県外調査

▼10月15日～17日

自然エネルギーの導入促進と循環型社会の形成方策について
- 金山沢川小水力発電所（山梨県南アルプス市）
- 家中川小水力市民発電所（山梨県都留市）
- 米倉山太陽光発電所（山梨県甲府市）

金山沢川小水力発電所（南アルプス市）

決算特別委員会

●委員会開催状況

▼9月13日
正・副委員長の互選

▼10月2日
公営企業会計を所管する企業局、病院局から各会計の決算説明および監査委員から審査意見の説明を受けた後、審査・質疑

▼10月3日～11日
一般会計、特別会計について会計管理者から決算説明および監査委員から審査意見の説明を受けた後、総務部（執行部）をはじめ各部局の主要施策の実施状況や成果等について審査・質疑

▼10月24日
決算審査報告検討

▼10月31日
採決及び審査報告書の検討・まとめ
議案15件について、いずれも原案どおり認定等すべきものと決定し、検討あるいは改善等を求める事項を取りまとめた

トピックス

第75回 県議会56分勉強会

定例会会期中の９月12日、株式会社タイセイ（津久見市）の代表取締役社長　佐藤成一氏をお招きし、「ニーズをとらえた企業経営と地域振興」と題し、お話しいただきました。

佐藤氏は、鮮度保持剤（脱酸素剤・保冷剤）の販路開拓のため、約10年間で全国の中小零細菓子店を５００件ほど周り、その課程でデッドストック（不良在庫）資材を多く抱えている菓子店の実態を垣間見ました。

その経験から、「小ロット・低価格・短納期で中小零細菓子店に資材を供給する」とのビジネスモデルで株式会社タイセイを立ち上げ、今年14年目を迎えています。

この間も、通販事業やネット通販サイトの立ち上げなど、ビジネスの幅を広げつつ、また、国の支援等も受けながら事業を進展させ、現在では、１００人以上の雇用の場を、地域に提供できたのはささやかな誇りです、と話されていました。

地域で活躍されている元気な企業経営者のお話は、大変よい刺激になりました

飲んだらのれん

―飲酒運転根絶県民運動啓発運動を実施―

９月20日、大分市の県庁前の国道１９７号交差点前で、飲酒運転の根絶に向けた街頭活動を行いました。

この日は、議員や県職員らが参加し、通勤途中のドライバーたちに飲酒運転根絶を呼びかけました。

※県では、毎月20日を「飲酒運転根絶県民運動の日」と定めています。

経済同友会との懇談会を開催

10月12日、公益社団法人　経済同友会代表幹事　長谷川閑史氏（武田薬品工業社長）ほか、関係者の方々が来訪され、志村学県議会議長と、道州制や地方議会の役割、大分県議会の活動状況など、様々な課題についての意見交換を行いました。

県議会 今後の動き

◆平成24年第４回定例会の日程（予定）

11月27日（火）開会
29日（木）本会議
12月４日（火）～６日（木）
本会議（一般質問）
７日（金）常任委員会
12日（水）閉会

※開議開始時刻は午前10時を予定しています。

テレビ広報番組のお知らせ

「県議会タイム」OBS大分放送

〈平成25年1月5日（土）午後5時00分から〉

第４回定例会の概要や、各委員会の活動の様子を放送します。ぜひご覧ください。

広報誌「県議会おおいた」は、大分県情報センター、地区情報コーナー（各振興局）、県内各市役所、町村役場、大分銀行県内各支店に配布しておりますので、ご利用ください。

〈編集〉大分県議会事務局 大分市大手町３丁目1-1
TEL.097-506-5035（ダイヤルイン）　FAX.097-506-1785

点字版
音読版

「県議会おおいた」のご案内

●本紙の点字版・音読版を作成しています。詳しくは議会事務局政策調査課まで

県議会ホームページでは・・・

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

大分県議会
http://www.pref.oita.jp/site/gikai/
大分県議会　検索
～子ども向けサイト「おおいた県議会キッズ」もあります～

●お問い合わせは県議会事務局各課まで●

【総　務　課】議会庶務、情報公開など ……TEL.097-506-5019
【議　事　課】本会議、常任委員会、傍聴など ……TEL.097-506-5022
【政策調査課】調査業務、特別委員会、議会広報など ……TEL.097-506-5035

平成25年度全国高等学校総合体育大会
2013　未来をつなぐ　北部九州総体
開催期間 7月28日（日）～8月20日（火）
総合開会式 7月28日（日）大分銀行ドーム